

木村クリニック泌尿器科

男性更年期障害は専門医の 適切な治療で改善する

うつ病や身体的疲労に
よるものとの誤診も多い

木

村クリニック泌尿器科は、J
R仙台駅から車で20分程度の
閑静な住宅街にある。県内でも数少
ない男性更年期障害の診断・治療を
している医療機関の1つだ。木村正
一院長は、男性更年期障害について
次のように語る。

「男性の更年期障害は、女性のもの
と比較すると、閉経などの症状が現
れないために、診断が困難な場合が

多いです。更年期障害であるにもか
かわらず、うつ病や身体的疲労によ
るものだと誤診されている患者さん
も少なくないでしょう。そのため、
きちんと診断できる医師にかかるこ
とがもっとも大切なことです」

男性の更年期障害は、男性ホルモ
ンの減少から起こる生理的変動と、
心身症的反応による不定愁訴を伴う
ことが特徴という。生理的変動とし
てもっとも顕著なのが「精力の減退」
であり、不定愁訴は「不安、不眠、
あせりなどの精神症状」や「気力の
低下」などが挙げられる。いずれに
しても、うつ病などの精神疾患と似
通っている症状が多く現れるので、
適切な診断が行える医師を探すこと
が重要ということだ。

ホルモン補充療法や漢方薬で治療 バイアグラやレビトラの処方も

このような症状は40代半ばから現
れてくることが多いが、最近ではよ
り低年齢化してきているという。そ

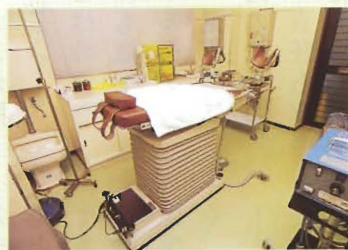


木村正一院長

の診断方法について
木村院長は、こう説
明する。

「男性の更年期障害
を診断する際は、男
性ホルモンの1つで
あるフリーテストス
テロンを調べます。
このホルモンは思春
期から増加し、20歳
前後でピークに達し
た後、徐々に減少し
ていきます。その減
少のスピードは、個
人によってバラッキ
が見られますが、このホルモン診断
が男性更年期障害であるか否かの決
め手になるのです。また、薬の副作
用による更年期障害の症状と鑑別す
ることも重要です」

男性更年期障害と診断された患者
には、ホルモン補充療法や漢方薬な
どの治療が行われる。その際、精力
の減退を治すために、一時的にバイ



前立腺関連の疾患の診断と治療にも
積極的に取り組んでいる



更年期障害の患者にホルモン補充療法など
の治療が行われる処置室

アグラやレビトラが処方されるケー
スもある。「男性更年期障害は、適切
な治療を受ければ改善する病気です。
診断できる医師を探すこと、自分の
症状をはっきりと伝えること、そし
て何よりも一人で悩まないことが肝
心です」と、木村院長は男性更年期
障害を克服するポイントについて強
調した。



木村クリニック泌尿器科
宮城県仙台市青葉区水の森3-26-17
TEL/022-277-2201
診療時間/月・火・木・金9:00~12:30、
14:00~17:30 水・土9:00~12:30
休日/日、祝



アクセス/JR仙台駅から長命ヶ丘、桜ヶ丘団
地行きバスで桜ヶ丘団地入口下車、徒歩3分
[http://homepage2.nifty.com/
kimura-c/index.html](http://homepage2.nifty.com/kimura-c/index.html)



患者の話をしっかり聞くことが、誤診を防ぐ
ことにつながるだけでなく、男性更年期障害
の診断を可能にする